

Shingo Amamiya Narita City Report

WAVE!

2012.04 Vol.20

成田市議会議員

雨宮しんご



長女が幼稚園に入園しました。

Twitter @shingo_amamiya

Facebook 雨宮 真吾

活動日記を毎日更新!! 雨宮しんご

検索

33歳



放射能への対策

放射能対策を明確に市の方針として位置付けるべき!

原発事故後、水道水から検出された放射性ヨウ素131の半減期は約8日と短い一方、放射性セシウム137は約30年、ストロンチウムは約29年と、その影響は長期にわたります。今後数十年間は低線量被曝の危険性と向き合うことになるため、市としての基本方針、実施計画などを策定し、市の政策として明確に位置づけるべきであると提案しました。昨年6月議会で指摘、計画内容が不十分であったこととして見直されることになっていた成田市地域防災計画に組み込まれることになりました。(なお、同計画は年内に見直される予定)

放射線量の測定は継続実施!

市では500か所を超える地点で測定を定期的に実施しています。測定開始当初から比較するとその値は減衰傾向にあり、ほとんどの地点において毎時0.23マイクロシーベルト以下であり、追加被ばく線量として国が目標とする年間1ミリシーベルト以下の地域となっています。新たに放射性物質が飛来しない限り今後も減衰傾向は続くと思われますが、原発事故そのものが収束していないことから、引き続き放射線量を監視するため測定を継続して行くことになりました。

再生可能エネルギー政策における成田市の方向性は?

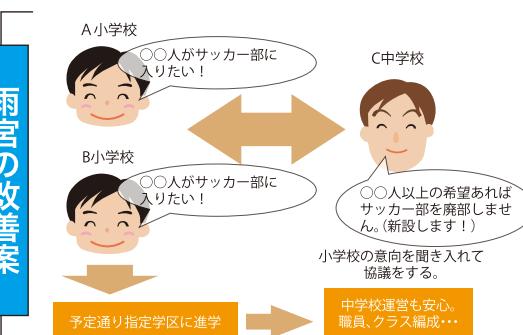
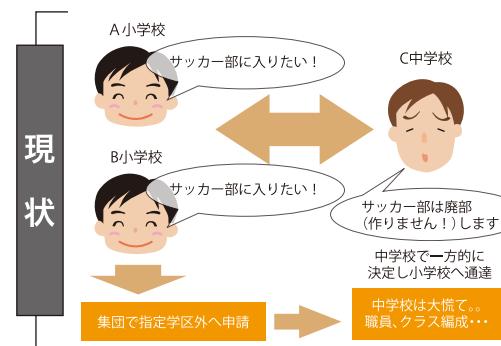
住宅用太陽光発電設備(3.5KW)の補助金は国と市合わせて27万3000円ですが、この補助金はそもそも脱原発依存のためのものではなく、21年に国が進めた低炭素社会の実現、CO₂対策が目的でした。しかし昨年の原発事故でエネルギー政策が変わろうとする中、市としても大きな舵取りの変更が迫られていると雨宮は考えます。

この補助金を含めて試算したところ、10年間では約50万円程度の投資損が生じることがわかりました。一般家庭への普及を念頭に置いたとき、中途半端な政策ではなく脱原発依存を推進するか否かを表明し、補助金(23年度実績2500万円)の在り方も含め、政策との方向付けを再考すべきだと訴えました。



部活動理由に伴う中学校の指定学区進学について

例年の申請者は4名程度で推移していましたが、新年度では27名がこの制度を利用して学区外へ進学することになりました。特に吾妻中学校の17名(吾妻小学校卒業生36名中7名、橋賀台から9名、転入生1名)が一番多く、背景にはサッカーチームなど仲間同士が集団で指定学校変更を行う傾向があるようです。当初(平成20年)想定では久住中学校の生徒数減少により制度化されましたが、近年はニュータウン地区においても生徒数減少でチーム編成維持ができず同様の問題を抱えるなか、200名程度の中学校での10名以上の変更是、学級数の増減や職員数に大きな影響を与えることになります。



部活動廃部の決定は学区内の小学校と連携して実施すべき!

これまで部活動廃止・新設の決定は中学校内でのみ検討されておりましたが、後に進学して来る新入生の動向や意向が反映されていませんでした。そこで学区内小学校にまで協議の場を広げるべきだと提案しました。

改善案が受け入れられ、小学生の意向やクラブチームの参加率を踏まえ、小学校、中学校双方で協議して決定するよう改善されることになりました!!



学区外申請届けに期限を設けるべき!

現行制度では3月下旬に申請が提出されても受理せざるを得ない制度となっているため、急に生徒数の増減があると対応(クラス編成・職員数)が困難となるため、一定の期限設定を行っていいかと提案しました。新年度からは年内に申請を締切るなど、期限を設けることになります。

医科大学の誘致へ!!

医師看護師不足は全国的にも深刻な問題となっており、千葉県の住民に対する医師数比率は医師数は全国でワースト2位となっています。こうしたなか文部科学省では医科大学新設の議論が深められ、新年度早々には國の方針が決まる予定となっています。成田市では方針決定に併せて誘致活動に動けるよう、全国の医療系大学に対し医学部新設の可能性を調査するなど鋭意準備が進められています。(予算:23年度1000万円、24年度3000万円)

雨宮しんご

雨宮真吾事務所

事務所: 〒286-0018 成田市吾妻3-48-28
tel: 0476-27-5918 / fax: 0476-27-1051

info@ama-shin.net
www.ama-shin.net

- 1978年10月31日生まれ(33歳)
- 平成19年 過去最多得票(2651票)で初当選
- 平成23年 過去最多得票(4079票)で2期目当選
- 教育民生常任委員会 副委員長
- 空港対策特別委員会
- 議会運営委員会
- 印旛利根川水防事務組合
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

出前市政報告会を開催しています!

雨宮しんごは、お一人にでも多くの市政の現状・問題点をお伝えするため、ご要望に応じて出前市政報告会を開催しています。メールかFAXにてお申込み(2人以上)頂ければ、日程を調節の上、成田市内どこへでも伺います。ざっくばらんな意見交換の場としても活用ください!!

FAX
0476-27-1051

Steps!

(2011年～2012年)

2011年

- 3/11 東日本大震災発生！
3/11 ツイッターで震災速報発信を開始！！
3/15 吾妻中学校卒業式（音楽室とLL教室で実施）
3/18 被災地災害支援物資運搬活動への協力
3/18 吾妻小学校卒業式
緊急速報として「東日本大震災と成田市」を6度にわたり発行、放射能など最新情報を駆け出しやポスティングで発信する！
3/26 災害復旧に向け3億円の補正予算を専決処分
4/1 千葉県議会議員選挙
4/17 成田市議会議員選挙告示
4/25 成田市議会議員選挙投開票（4079票を賜り1位当選）
5/1 第23回成田太鼓祭り全体会議
5/6 地方自治の在り方を語る会
5/11 成田市議会会派「政友クラブ」を結成！
5/11 戦没者追悼式
5/26 5月臨時議会
6/5-7 岩手県へ復興支援ボランティア活動
6/10-30 6月定例会（一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催）
6/14 一般質問登壇「成田市の危機管理体制について」
7/5 会派政友クラブ政調会「市内施設及び整備予定地の進捗確認」
7/8-10 成田祇園祭
7/6 出前市政報告会スタート
7/28 成田市職員の課長が収賄容疑で逮捕
8/3-5 復興支援の一助として宮城県へ
8/6-15 市政報告紙「WAVE！第17号」発行！
成田市内全5万世帯への配布（ポスティング）活動を開始！
8/8 成田市指定有形文化財の建造物で名称「宝徳寺観音堂」、通称「六角堂」焼失
8/9 成田市收賄事件調査・再発防止委員会発足
8/20 成田ふるさと祭り2011
8/24 中学生議会
9/2-22 9月定例会（一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催）
9/5 一般質問登壇「入札制度改革」「霞ヶ浦導水事業」「放射能対策」
9/17 吾妻小学校運動会 敬老会
9/19 文京区長、大田区長らとのシンポジウム「自治体と防災」
10/1 ファミリーコンサートin玉造
10/2 子ども会祭り＆国際市民フェスティバル
10/3 全国若手市議会議員の会 関東ブロック大会
10/7 出前市政報告会スタート！
10/11-13 教育民生常任委員会行政視察
「オンデマンド交通」（岡山県総社市）
「旧小学校の再生利用」（大阪府寝屋川市）
「総合文化センター」（愛知県刈谷市）
10/15 NARITA花火大会in印旛沼
10/18 7月に続き成田市職員が収賄容疑で逮捕
10/18-10/31 市政報告紙「WAVE！第18号」発行！
成田市内全5万世帯への配布（ポスティング）活動を開始！
10/20 出前市政報告会スタート
10/23 成田市消防操法大会
10/24-28 台湾へ視察（全国若手議員のメンバーと）
10/29 麻賀多神社竣工式
10/31 雨宮しんご33歳の誕生日☆
10/31-1 平成22年度決算特別委員会
11/3 林英臣政経塾
11/9 収賄事件再発防止・法令遵守等に関する調査特別委員会
11/12 NT地区合同ひもときの祝い
11/15 23年度成田市表彰式
11/25 成田市議会臨時議会開会
12/02-12/22 12月定例会（一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催）
12/6 一般質問登壇「街路灯の点灯を！」「放射能対策」「相次ぐ不祥事問題」

2012年

- 1/12-13 会派政友クラブ行政視察
「小山公園スポーツ広場」相模原市
「湘南鎌倉病院」鎌倉市
「入札制度改革」横須賀市
「羽田空港」大田区
1/16-18 議会運営委員会行政視察（議会改革について）
大分市・春日市・嬉野市
1/22-30 市政報告紙「WAVE！第19号」発行！
成田市内全5万世帯への配布（ポスティング）活動を開始！
1/30 議員団研修会「自治体に求められるコンプライアンス」
2/1 会派政友クラブ通信を発行！
2/4 出前市政報告会スタート
2/2 印旛利根川水防事務組合
2/12 婚活イベント「ハッピーバレンタイン」（35組中7組成立！）
2/13 猪口邦子参議院議員との勉強会「少子化対策について」
2/18 NT赤坂センター地区振興協議会
2/23 第24回成田街づくり塾全体会議
2/24-3/23 3月定例会議（代表、一般質問・議案審議・常任・特別委員会開催）
2/29 一般質問登壇「地域防災」「再生可能エネルギーの普及」「放射能対策」「部活動理由に伴う指定学区外進学」
3/12-15 平成24年度予算特別委員会
3/28-29 空港対策特別委員会行政視察（LCCの動向）

平成24年度当初予算が決まりました

ここ数年の世界経済の低迷により、国内経済も慢性的なデフレスパイラルから脱却できずにはいます。また企業収益も伸び悩む中、それに伴い給与や雇用も抑制されています。このことにより必然的に個人消費も伸び悩み、景気回復を阻害する連鎖の輪が断ち切れない、うっくつとした状態が続いている。

成田市においても主要な歳入である市税においては前年度当初と比べマイナス1.3%、4億558万1千円の減額を見込むなど、景気減速に伴う自主財源・依存財源の増加が見込めないなか財政調整金（貯金）を23億円切り崩し、前年比2.4%減となる613億円が編成されました。

予算特別委員会委員として積極的に審査しました！

成田ブランド構築事業

羽田空港の国際化という国の空港政策が揺らぐなか、成田国際空港の地位確立に向け成田空港成長戦略会議が立ち上がっています。この会議において緊急に取り組むべき政策として生まれたのが成田ブランド構築事業です。まさに政策の根幹を為すものと言えます。今回様々な視点から質疑を行っておりますが、新たに市議会の参画も要請されたため、今後も積極的に議論の場に参加し、成田空港の成長の糧となる政策論議をしてまいります。

アスベスト対策事業



2010年9月に赤坂センタービルのアスベスト問題を取り上げてから1年半、自身の政策課題にも上げていたアスベストの分析調査、除去費における助成制度が実現の運びとなりました。放射能汚染が叫ばれるなかアスベストも30年前後して癌を誘発させる「静かなる時限爆弾」と呼ばれています。引き続き、再生碎石への調査など市民の安心安全を第一義に考え行動します。

平成24年度よりLED型防犯灯が助成へ



区、自治会が管理する防犯灯は、成田市防犯灯設置費及び維持管理費補助金交付規則において80ワットの水銀灯しか対象になっていたため、LEDなどの省エネ型防犯灯を補助対象として追加することを2011年12月に提案しました。新年度からはLEDも補助対象にし、補助金額を拡大することで移行、促進されることになりました。他にも様々な質問を行っています。詳細は議事録をご確認ください。

まとめ

依然として厳しい経済情勢が続くなかにも、JR東口駅前再開発事業を始め、新清掃工場整備事業といった超大規模事業が複数予定され、少子・高齢化に伴う福祉関連経費や、老朽施設にかかる経費、成田空港関連事業など、行政需要の増大から財政運営は厳しさを増すものと危惧されます。

もはや「お金持ちの成田」の姿ではなく、持続可能な自治体運営にはPDCAサイクルによる事務事業の効率化、不断の行財政改革が必要不可欠と言えます。雨宮は引き続き市民本位の予算執行となるよう厳しく見守っていきます。

コンプライアンス条例が制定！！（追加議案58号）

報道でも大きく取り上げられましたが、成田市では昨年7月、10月に相次いで職員が収賄事件を起こしたとして起訴されるという前代未聞の不祥事が明らかになりました。

これを受け議会では収賄事件再発防止・法令遵守等に関する調査特別委員会を設置して調査に乗り出し、二度とこうした不祥事を起こさせないための法整備に取り掛かり議論を重ねた結果、今定例会議において成田市法令遵守の推進に関する条例、いわゆるコンプライアンス条例を制定しました。

言うまでもなく、これは『戒め条例』であり、条例を施行したところで意図した悪意を防ぐことはできません。その意味では、この条例をどのように理解して職員一人一人が日々の職務にあたるのかが問われることになるわけであり、わたしも議会議員として襟を正し、議会のチェック機能向上に向けて尽力してまいります。

キリトリ

FAX送信用紙

FAX:0476-27-1051

■ご意見をお書き下さい。（メッセージもお待ちしております！）

フリガナ
お名前

住所

電話番号

ご記入頂いた個人情報は、ご依頼を受けたご要望等の対応に利用させて頂きます